

協議第35号

商工・観光関係事業の取扱いについて（その1）

商工・観光関係事業の取扱いについて承認を求める。

平成19年3月1日 提出

熊本市・富合町合併協議会会長 幸山政史

商工・観光関係事業の取扱いについて

- 1 商工・観光関係事業のうち、下記の熊本市のみの事業については、新市の事業として継続する。
 - ・新規創業支援事業
 - ・新産業分野支援事業
 - ・雇用対策事業
 - ・職業技能向上支援事業
 - ・商店街振興事業
 - ・工業活性化支援事業
 - ・中小企業人材育成支援事業
 - ・観光イベント関連事業
 - ・物産振興事業
 - ・工芸振興事業

平成19年 3月29日

原案承認

・ 修正承認

・ 継続審議

熊本市・富合町合併協議会 項目別調整内容

作業部会名：経済振興部会

協議項目	35 商工・観光関係事業の取扱い	小項目名	1 新規創業支援事業
調整方針	新市の事業として継続する		

調査	現 況		調整の具体的内容
市町名	熊 本 市	富 合 町	
市町別内容	<p>新規創業支援事業</p> <p>【事業目的】 創業間もない創造的な事業活動を行うベンチャー企業等に対する支援を行うことにより新規創業の増加を図る。</p> <p>【事業内容】 ○大学連携型起業家育成事業 地域大学からのライフサイエンス（生命工学）分野をはじめとする研究成果の事業化を推進するため、中小機構が整備した「くまもと大学連携インキュベータ」の入居者へ賃料補助を行ない、施設入居企業の円滑な成長を支援する。</p> <p>H16 年度決算 29,387 千円 H17 年度決算 21,001 千円 H18 年度予算 15,000 千円</p>	該当なし	合併後は、富合町域を含む全市域を対象として事業を実施する。

熊本市・富合町合併協議会 項目別調整内容

作業部会名：経済振興部会

協議項目	35 商工・観光関係事業の取扱い	小項目名	2 新産業分野支援事業
調整方針	新市の事業として継続する		

調査	現 況		調整の具体的内容
市町名	熊 本 市	富 合 町	
市町別内容	<p>○起業化支援及び新製品・新技術研究開発助成事業</p> <p>【内容】 成長産業分野（情報・通信、健康・福祉、環境、バイオ、新製造技術）での起業予定者や中小製造業者及びその団体等が行う新製品・新技術の研究開発にかかる経費の一部を助成する</p> <p>① 助成額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 起業予定者及び創業5年未満の中小企業 50万円（上限） ・ 中小製造業者（創業5年未満を含む）及び製造業主体とした団体等 300万円（上限） <p>②助成率 3分の2以内</p> <p>○産学連携支援事業</p> <p>【内容】 大学の研究機関（研究シーズ）と市内企業（事業化ニーズ）が共同研究等により、具体的な事業化へとつなげていく産学連携の取り組みを支援する</p> <p>H16年度決算 9,505千円 H17年度決算 8,982千円 H18年度予算 19,000千円</p>	該当なし	合併後は、富合町域を含む全市域を対象として事業を実施する。

熊本市・富合町合併協議会 項目別調整内容

作業部会名：経済振興部会

協議項目	35 商工・観光関係事業の取扱い	小項目名	3 雇用対策事業
調整方針	新市の事業として継続する		

調査	現 況		調整の具体的内容
市町名	熊 本 市	富 合 町	
市町別内容	<p>①雇用の安定と拡大事業</p> <p>既卒若年者及び、大学・短大・専修学校・高校の新卒者の雇用の維持・拡大を図るため、企業ガイダンスを開催し雇用のミスマッチを解消する。また、中高年齢者及び一般の求職者のための就業支援策として、就業支援セミナーを開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・16年度実績 3,115,085 円 ・17年度実績 1,878,498 円 ・18年度予算 3,600,000 円 <p>②労働力の確保事業</p> <p>企業並びに職業安定機関と密接な連絡を保ち、高等学校新規卒業者の雇用の安定及び雇用機会の確保を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・16年度実績 1,090,000 円 ・17年度実績 1,090,000 円 ・18年度予算 1,090,000 円 <p>③障害者・母子家庭の母の雇用対策事業</p> <p>市内在住の障害者と母子家庭の母を雇用した事業主に対し、奨励金を支給することにより、対象者の就業促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・16年度実績 1,078,000 円 ・17年度実績 1,732,000 円 ・18年度予算 1,700,000 円 	<p>該当なし</p>	<p>合併後は、富合町域を含む全市域を対象として事業を実施する。</p>

熊本市・富合町合併協議会 項目別調整内容

作業部会名：経済振興部会

協議項目	35 商工・観光関係事業の取扱い	小項目名	4 職業技能向上支援事業
調整方針	新市の事業として継続する		

調査	現 況		調整の具体的内容
市町名	熊 本 市	富 合 町	
市町別内容	<p>①技能技術向上事業</p> <p>若年技能者の確保・教育、技能者の技能・技術の向上を図る。中小企業で働く人達のための各種職業能力開発訓練や能力再開発訓練等を実施する。</p> <p>熊本市職業訓練協会、熊本市職業訓練センター等で実施し、助成している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・16年度実績 38,055,400円 ・17年度実績 51,181,649円 ・18年度予算 34,575,000円 	該当なし	合併後は、富合町域を含む全市域を対象として事業を実施する。
	<p>②IT技術者養成事業</p> <p>IT技術者を養成するため、情報通信技術の技能習得を目的とした研修を行う。熊本市職業訓練センターに委託して実施していた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・16年度実績 7,678,996円 ・17年度実績 6,000,000円 ・18年度予算 0円 		
	<p>③職業訓練受講料助成</p> <p>熊本市職業訓練センターの各種職業訓練等の講座の受講について、国・県補助の対象でない受講者に対して受講料の補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・16年度実績 537,025円 ・17年度実績 515,650円 ・18年度予算 1,000,000円 		

熊本市・富合町合併協議会 項目別調整内容

作業部会名：経済振興部会

協議項目	35 商工・観光関係事業の取扱い	小項目名	5 商店街振興事業
調整方針	新市の事業として継続する		

調査	現 況		調整の具体的内容
市町名	熊 本 市	富 合 町	
市町別内容	<p>※ 商店街共同施設補助 カラー舗装、街路灯の設置等環境整備などに対して助成を行う。</p> <p>1. 商店街共同施設電気料補助 商店街が管理する街路灯やアーケード開閉にかかる電気料金を一部補助することにより商店街の環境整備・共同事業を促進し、商店街の活性化を図る。</p> <p>2. 商店街活性化特別支援事業 商店街が実施する集客や販売促進等を目的としたイベント事業や研修事業・ビジョン策定事業に対し事業費の一部を助成する。</p> <p>3. 商店街ふれあい空間開設事業 商店街等が行う空き店舗を活用した各種事業や来街者の利便性向上のための施設整備に対し事業費の一部を助成することにより、商業集積としての魅力を高め、賑わいのある商店街づくりを支援する。</p> <p>平成16年度実績 40,601千円 平成17年度実績 39,564千円 平成18年度予算 39,500千円</p>	該当なし	合併後は、富合町域を含む全市域を対象として事業を実施する。

熊本市・富合町合併協議会 項目別調整内容

作業部会名：経済振興部会

協議項目	35 商工・観光関係事業の取扱い	小項目名	6 工業活性化支援事業
調整方針	新市の事業として継続する		

調査	現 況		調整の具体的内容
市町名	熊 本 市	富 合 町	
市町別内容	<p>技術力向上支援事業</p> <p>【内容】 産学行政の連携により、研究成果の産業界への技術移転と交流を促進し、先端産業の育成と産業の高度化・集積化を図るため、技術研究機関の取り組みを支援する</p> <p>【支援機関】 「熊本 TL0」「熊本知能システム技術研究会 (RIST)」「バイオテクノロジー研究推進会」「熊本県工業連合会」</p> <p>製造業見本市出展支援事業</p> <p>【内容】 製造業を主体とした中小企業者及びその団体等が実施する販路開拓への取り組みに対して、必要な経費の一部を助成する</p> <p>①助成額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・九州内への出展事業 企業 30 万円 団体等 50 万円 ・九州外への出展事業 企業 50 万円 団体等 80 万円 <p>②助成率 50%以内</p> <p>H16 年度決算 7,657 千円 H17 年度決算 7,743 千円 H18 年度予算 7,797 千円</p>	該当なし	合併後は、富合町域を含む全市域を対象として事業を実施する。

熊本市・富合町合併協議会 項目別調整内容

作業部会名：経済振興部会

協議項目	35 商工・観光関係事業の取扱い	小項目名	7 中小企業人材育成支援事業
調整方針	新市の事業として継続する		

調査	現 況		調整の具体的内容
市町名	熊 本 市	富 合 町	
市町別内容	<p>(1) 中小企業研修</p> <p>【内容】</p> <p>中小企業を対象に各階層別や分野別能力開発研修(セミナー・パソコン研修)及び講演会を体系的に実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成16年度 9,035千円(受講者数:1,000名) セミナー15、パソコン18、講演会2 平成17年度 8,607千円(受講者数:991名) セミナー17、パソコン19、講演会2 平成18年度予算 8,246千円 	(1) 該当なし	合併後は、富合町域を含む全市域を対象として事業を実施する。
	<p>(2) 中小企業研修派遣助成制度</p> <p>【内容】</p> <p>中小企業の研修受講機会の拡大と経費軽減を図るため、公的研修機関への研修受講に要する費用の一部を助成。</p> <p>【助成額】</p> <p>旅費、滞在費の2分の1相当額</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成16年度 653千円(助成件数:36人) 平成17年度 507千円(助成件数:44人) 平成18年度予算 540千円 	(2) 該当なし	

熊本市・富合町合併協議会 項目別調整内容

作業部会名：経済振興部会

協議項目	35 商工・観光関係事業の取扱い	小項目名	8 観光イベント関連
調整方針	新市の事業として継続する		

調査	現 況		調整の具体的内容
市町名	熊 本 市	富 合 町	
市町別内容	<p>観光イベント関連事業</p> <p>【内容】 火の国まつりへの助成を行う。(その他の事業は平成18年度までに終了。) (平成19年度においては新たに「走馬灯」を制作し火の国まつりとの相乗効果による新たな観光素材の創出を図る。)</p> <p>平成16年度決算額 42,158千円 平成17年度決算額 41,897千円 平成18年度当初予算額 39,900千円</p>	該当なし	新市の事業として継続する。

熊本市・富合町合併協議会 項目別調整内容

作業部会名：経済振興部会

協議項目	35 商工・観光関係事業の取扱い	小項目名	9 物産振興事業
調整方針	新市の事業として継続する		

調査	現 況		調整の具体的内容
市町名	熊 本 市	富 合 町	
市町別内容	<p>物産振興事業</p> <p>【内容】 観光客に対する熊本の特産品のPRや国内主要都市での観光を絡めた物産展を開催することにより、本市の物産品の宣伝及び販路拡大を図る。</p> <p>○物産振興経費 大阪阪神百貨店での物産展の開催</p> <p>○地場産品発掘PR経費 土産品コンクールを開催し、受賞作品をPRすることにより、生産者の技術向上と研究意欲の高揚を図る。</p> <p>平成16年度決算額 7,654千円 平成17年度決算額 6,596千円 平成18年度当初予算額 4,556千円</p>	該当なし	新市の事業として継続する。

熊本市・富合町合併協議会 項目別調整内容

作業部会名：経済振興部会

協議項目	35 商工・観光関係事業の取扱い	小項目名	10 工芸振興事業
調整方針	新市の事業として継続する		

調査	現 況		調整の具体的内容
	熊 本 市	富 合 町	
市町別内容	<p>工芸振興事業</p> <p>【内容】 本市の伝統工芸の振興を図る。</p> <p>○伝統的工芸品普及経費 国の伝統的工芸品に指定された「肥後象がん」の普及を図るため、団体及び事業を支援する。</p> <p>○くまもと工芸会館管理運営業務委託経費 指定管理者制度導入による経費削減と民間のノウハウによる工芸振興を図る。</p> <p>平成16年度決算額 33,343千円 平成17年度決算額 51,563千円 平成18年度当初予算額 43,948千円</p>	該当なし	新市の事業として継続する。